

第3回 自動車安全技術プロジェクトチーム会議の概要

1 開催日時等

日 時：平成26年3月20日（木）午後1時30分～3時30分

場 所：愛知県女性総合センター

出席者：

愛知県知事 大村 秀章

【企業】 浅田 浩之 三菱自動車工業(株) 電子技術部担当部長
太田 俊二 オムロンオートモーティブエレクトロニクス(株) 先行技術開発課長
河野 慎司 アイシン精機(株) 技術企画部 主査
樋口 正浩 (株)デンソー 情報安全技術企画室 室長
松永 栄樹 (株)アドヴィックス 技術企画部 理事
山本 昭雄 トヨタ自動車(株) IT・ITS企画部 部長

【大学】 小栗 宏次 愛知県立大学 情報科学部 教授
鈴木 達也 名古屋大学 大学院工学研究科機械理工学専攻 教授
武田 一哉 名古屋大学 大学院情報科学研究科メディア科学専攻 教授

【行政】 国土交通省中部運輸局、豊田市都市整備部交通政策課、愛知県警察本部、愛知県産業労働部、地域振興部、県民生活部、建設部

2 議事概要

- 知事挨拶の後、事務局、各PTメンバーよりプロジェクトチームとしての取組状況及び関連の取組について報告を行った。
- 「愛知県の交通事故の現状と課題を踏まえた今後の取組」及び「PT及び県の来年度の取組」について検討を行った。主な発言は以下のとおり。

【主な発言】

- このPTが始まって以来、実証実験のワンストップ支援や、PT各メンバーの取組など、かなり具体的なことが進められており、感服している。
- プローブ情報の交通安全対策への取組も具体化の一手前まで来ている。さらにIT技術の活用で、現場を見なくても問題点が明らかとなればもっとよい。
- 県警サイドからオートハイビームなどの言及があったが、更なる自動車安全技術に対する提案を期待している。
- 高齢者講習は、安全でバリューのある商品をドライバーに宣伝できる機会であることが今回のPTに参加して分かったので、講習の場で安全技術の普及活動を共に進めてみたい。